

厚生労働大臣 殿

福島県知事



地域医療再生基金管理運営要領に基づく平成25年度事業実施状況報告について

1 基金保管実績

基金の保有区分	年度当初保管額 (A)	年度内異動額 (B)	年度末保管額 (A-B)
預金	39,312,909,024円	6,840,959,717円	32,471,949,307円
合計額	39,312,909,024円	6,840,959,717円	32,471,949,307円

2 基金運用実績

基金の保有区分	利息額	差益額
別紙のとおり	円	円
合計額	24,194,010円	

※基金の保有形態別に、収入の種別により記載する他、内訳を添付すること。

3 基金事業実施状況(福島県地域医療再生計画)

(1)平成21年度交付要綱第4の別表の地域(会津・南会津医療圏)

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	24年度実施事業内容	24年度 事業予定額 (計画時)	24年度実事業費		
				都道府県助成額	再生基金充当額	事業者負担額
①当該地域における事業						
②都道府県単位の事業						
合計						

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

[Blank box for evaluation]

(2)平成21年度交付要綱第4の別表の地域(相双医療圏)

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	24年度実施事業内容	24年度 事業予定額 (計画時)	24年度実事業費		
				都道府県助成額	再生基金充当額	事業者負担額
①当該地域における事業						
②都道府県単位の事業						
合計						

別紙のとおり

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

[Blank box for evaluation]

(3)平成23年度(22年度からの繰越分)交付要綱第4の別表の地域(三次医療圏)

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	24年度実施事業内容	24年度 事業予定額 (計画時)	24年度実事業費		
				都道府県助成額	再生基金充当額	事業者負担額
当該地域における事業						
合計						

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

[Blank box for evaluation]

(4)平成24年度交付要綱第4の別表の地域《茨城県のみ》

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	●●年度実施事業内容	●●年度 事業予定額 (計画時)	●●年度実事業費	24年度実事業費		
					都道府県助成額	再生基金充当額	事業者負担額
当該地域における事業							
	1.(1)の7						
	1.(1)の1						
合計		該当なし					

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

(5)平成25年度交付要綱第4の別表の地域(三次医療圏)

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	24年度実施事業内容	24年度 事業予定額 (計画時)	24年度実事業費	24年度実事業費		
					都道府県助成額	再生基金充当額	事業者負担額
当該地域における事業							
合計		別紙のとおり					

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

4 基金事業実施状況(福島県医療の復興計画)被災3県のみ

(1)平成23年度交付要綱第4の別表の地域

(ア)事業実績報告

(単位:円)

医療の復興計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	24年度実施事業内容	24年度 事業予定額 (計画時)	24年度実事業費	24年度実事業費		
					都道府県助成額	再生基金充当額	事業者負担額
当該地域における事業							
合計		別紙のとおり					

(イ)医療の復興計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

(2)平成24年度交付要綱第4の別表の地域

(ア)事業実績報告

(単位:円)

医療の復興計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	24年度実施事業内容	24年度 事業予定額 (計画時)	24年度実事業費	24年度実事業費		
					都道府県助成額	再生基金充当額	事業者負担額
当該地域における事業							
合計		別紙のとおり					

(イ)医療の復興計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

5 添付資料(※被災3県を除く都道府県の項番は4)

- (1)当該年度の歳入歳出決算(見込)書抄本
- (2)目標達成シート(別紙様式3)
- (3)目標達成シート(医療の復興計画)(別紙様式4)【被災3県のみ】
- (4)その他参考となる資料

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

(1) 平成21年度交付要綱第4の別表の地域(会津・南会津医療圏)

(ア) 事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	25年度実施事業内容	25年度事業予定 額(計画時)	25年度実事業費	25年度実事業費		
					都道府県助成 額	左記のうち、再 生基金充当額	事業者負担額
①当該地域における事業							
III-2-(2)-ア	県(病院局)	会津医療センターのネットワークシステムの開発及び設備整備等を行った。	548,849,000	700,774,536	548,849,000	548,849,000	151,925,536
III-2-(2)-ウ	会津・南会津医療圏内の看護師養成所	会津・南会津の看護師養成所の職員が看護教員や保健師助産師を養成するための講習会を受講する経費を補助した。	232,880	234,000	234,000	234,000	0
III-2-(2)-ウ	会津・南会津医療圏内の看護師養成所	会津・南会津の看護師養成所において、指定規則の定員を超えて専任職員を配置する場合にその人件費を補助した。	5,910,000	5,910,000	5,910,000	5,910,000	0
III-2-(2)-ウ	会津・南会津医療圏内の病院	会津・南会津の医療機関における認定看護師の養成に係る経費を補助した。	2,805,000	2,805,000	2,805,000	2,805,000	0
III-2-(2)-ウ	会津・南会津医療圏内の看護師養成所	定員増を行う会津・南会津の養成所に在籍し、卒業後会津・南会津の病院に勤務しようとする者に対する修学資金。	4,272,000	4,272,000	4,272,000	4,272,000	0
IV-2-(2)-ア	会津・南会津医療圏内の病院、へき地診療所等	ネットワークシステムの導入にあたり、必要な機器等の整備に要する経費を補助した。	103,194,409	702,273,600	103,500,000	103,500,000	598,773,600
IV-2-(2)-ウ	県立南会津病院	透析部門システム整備に必要な経費を補助した。	40,360,000	40,454,400	40,360,000	40,360,000	94,400
VII-2-(1)-ア	県及びNPO	地域医療再生計画の理念や目標、事業内容を浸透させるため、医療従事者や地域住民が参加する討論会・座談会を開催し、計画の進行管理を行った。	2,362,000	2,433,110	2,241,505	2,235,900	191,605
②都道府県単位の事業							
III-2-(1)-エ	県	地域医療に関心のある医学生を対象に、へき地診療所等の地域医療の現場視察や地域住民との交流の場を提供し、将来の地域医療の担い手を育成した。	3,974,000	3,662,645	3,662,645	3,662,645	0
III-2-(2)-イ	県	広く県内外から県内病院等での勤務を希望する医師を見つけ出し、直接面談し情報提供等を行って、医師の県内病院等への就職を支援した。	13,881,000	7,979,917	7,979,917	7,979,917	0
III-2-(5)-ア	産婦人科・小児科を標榜する病院	開業医が病院の産婦人科、小児科の診療応援をする場合に、病院が支払う報酬を補助することで、病診連携を促進しながら、病院の産婦人科・小児科勤務医の負担軽減を図った。	3,696,000	10,496,800	3,696,000	3,696,000	0
合計			729,536,289	1,481,296,008	723,510,067	723,504,462	750,985,141

(イ) 地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

- 救命救急センターや地域周産期母子医療センターの機能向上が図られた。
- ネットワークシステム導入により、会津・南会津の医療機関の連携が促進された。

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

(2)平成21年度交付要綱第4の別表の地域(相双医療圏)

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	25年度実施事業内容	25年度事業予定 額(計画時)	25年度実事業費	都道府県助成			事業者負担額
					額	左記のうち、再 生基金充当額		
①当該地域における事業								
III-2-(2)-ウ	公立大学法人福島 県立医科大学	地域医療等支援教員を増員し、相 双医療圏の中核病院に非常勤医師 を派遣するために必要な経費を補助 した。	132,560,000	131,788,230	131,788,000	131,788,000		230
III-2-(6)-ア	双葉厚生病院及び 総合磐城共立病院	救急医療や訪問看護に係る認定看 護師等の養成に必要な経費を補助 した。	4,703,000	3,082,540	3,082,000	3,082,000		540
VI-2-(2)-イ	南相馬市立総合病 院	相双医療圏全体の二次救急医療機 能の強化を図るため、高度医療機器 等の整備に必要な経費を補助した。	38,963,000	159,203,799	155,849,000	38,963,000		3,354,799
VII-2-(1)-ア	県、NPO、 双葉厚生病院	地域医療再生計画の理念や目標、 事業内容を浸透させるため、医療従 事者や地域住民が参加する討論 会・座談会を開催するとともに、計画 の進行管理を行った。	1,919,000	1,568,000	1,568,000	1,568,000		0
②都道府県単位の事業								
III-2-(1)-ア	県	県立医科大学に在学する者であつ て、公的医療機関等での勤務に従 事しようとする者に対し、修学に必要 な資金を貸与した(平成22年度より 拡充する5名分に基金充当)。	36,300,000	36,300,000	36,300,000	36,300,000		0
III-2-(1)-イ	県	県外2私立大学において、本県枠と して定員増した3名の医学部生に対 し、修学資金を貸与するとともに、修 学生への説明会等を実施した。	19,188,000	19,188,000	19,188,000	19,188,000		0
III-2-(1)-ウ	公立大学法人福島 県立医科大学	県立医科大学が地域医療を担う中 核病院と連携し、一体的な初期研修 プログラムの作成等を行うために必要 な経費を補助した。	19,900,000	16,237,672	16,237,000	16,237,000		672
III-2-(3)-イ	公立大学法人福島 県立医科大学	県立医科大学において相談業務等 を行う女性医師支援センターの運 営、研修環境の整備等に必要な経 費を補助した。	26,435,000	22,592,050	22,592,000	22,592,000		50
III-2-(4)-ア	県	義務年限中の自治医科大学卒業医 師に対し、県内医療機関への就職 支援や教材費補助等の支援を行っ た。	2,311,000	1,706,679	1,681,000	1,681,000		25,679
III-2-(6)-ア	県	訪問看護人材の育成のため、講習 会を開催した。	1,537,000	1,233,465	1,233,465	1,233,465		0
III-2-(1)-ク	県	県立医科大学内に地域医療支援セ ンターを設置し、県内の医師不足等 の把握・分析や施策の企画・検討を 行った。	4,560,000	8,695,865	8,695,865	4,348,865		0
III-2-(1)-キ	県	県外大学医学部生と県内研修医と の交流会実施、臨床研修病院を見 学に来る医学部生への交通費負担 を行った。	3,596,000	2,597,310	2,597,310	2,597,310		0
III-2-(1)-カ	県	県外からの医師の招へい及び県内 の医師定着を図るため、研修や研究 に必要な資金を貸与した。	11,800,000	7,800,000	7,800,000	7,800,000		0
III-2-(6)-イ	県	東日本大震災による被災者を対象 に貸与月額の増額、返還期間の延 長、連帯保証人の要件緩和の条件 で特別貸与を実施した。	2,280,000	2,280,000	2,280,000	2,280,000		0
III-2-(1)-ケ	県	医学部進学を希望する高校2年生を 対象に、医療現場体験や医学生と の交流などを通して、医学と地域医 療に対する関心や受験に向けての 学習意欲を高めた。	2,964,385	2,964,385	2,964,385	2,964,385		0
合計			309,016,385	417,237,995	413,856,025	292,623,025		3,381,970

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

- ・ 県立医科大学内に設置した女性医師支援センターや23年度新たに設置した地域医療支援センターなどにより医師確保対策を着実に進めようとしたが、原子力災害の影響が大きく、医療従事者の県外流出を留めることは困難な状況であった。
- ・ 平成23年3月に発生した東日本大震災等の影響で、相双医療圏で実施ができない事業が数多く出てきた。

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

(3) 平成23年度(平成22年度からの繰越分)交付要綱第4の別表の地域(三次医療圏【第1次】)

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	25年度実施事業内容	25年度事業予定 額(計画時)	25年度実事業費	都道府県助成		
					額	左記のうち、再 生基金充当額	事業者負担額
①当該地域における事業							
II-2-(2)-ア	県内医療機関	災害により働く場を失ったり県内の医療機関を離れた医療従事者を雇用するために必要な経費を補助するとともに、災害に伴い医師不足となった医療機関が県外から継続的に医療支援を受けるために必要な経費を補助した。	894,002,900	1,710,691,497	715,886,000	715,886,000	994,805,497
II-2-(2)-イ	仮設診療所を設置する町村	仮設診療所を設置する町村に運営費の一部を補助した。	15,386,000	26,872,608	4,075,000	4,075,000	22,797,608
II-2-(2)-ウ	災害医療研修を実施する病院	全国から後期研修医等を受け入れ、災害医療を学ぶ機会を提供する研修病院に事業費を補助した。	3,252,000	1,848,966	1,848,000	1,848,000	966
II-2-(2)-オ	緊急時避難準備区域であった区域内の病院	災害により医療従事者が離職又は流出したことにより、医療提供体制に支障を来している病院に対し、緊急に必要な医療人材確保のための活動経費を補助した。	59,979,357	62,603,676	60,000,000	60,000,000	2,603,676
II-2-(2)-キ	県	看護師等養成所の募集案内配布や進学相談会を開催することにより、県内養成所における看護学生の確保を図る。また、バスツアー等を開催することにより県内看護職員の確保を図った。	6,493,000	10,765,858	5,627,797	5,627,797	5,138,061
II-2-(2)-キ	県	養成課程の新設や教育体制の充実を図る看護師等養成所における施設設備整備費を補助した。	114,287,000	179,619,000	179,619,000	114,287,000	0
II-2-(2)-ク	県	出向している看護職員の賃金のうち出向元医療機関負担分を補助した。	3,421,000	2,726,000	2,726,000	2,726,000	0
II-2-(2)-ク	県	ナースバンクへの登録を促進するとともに、巡回就職相談会等を実施し、求人・求職のマッチングを行った。	6,191,000	6,190,282	6,190,282	6,190,282	0
II-2-(2)-ク	県内医療機関	再就業を希望する看護職を対象とした研修会を実施する病院に対し、実習機器の整備費用を補助した。	30,076,886	3,616,031	3,616,031	3,616,031	0
II-2-(2)-ク	県内医療機関	再就業を希望する看護職を対象とした研修会を実施する病院に対し、実習機器の整備を支援した。	3,108,000	3,108,000	3,108,000	3,108,000	0
II-2-(2)-ク	県	看護補助者を目指す者を対象として基礎研修を実施するとともに、修了者を医療機関へ紹介した。	4,345,000	4,294,334	4,294,334	4,294,334	0
II-2-(2)-キ	県	看護職員が放射線に関する正しい知識や防護策など安全管理等について学ぶことにより、住民に対し適切な助言を行い、不安の軽減を図った。	706,000	308,610	308,610	308,610	0
IV-2-(5)-ア	県	国等が主催する災害派遣医療チーム(DMAT)研修及び訓練に県内の災害拠点病院等を派遣した。また、県内で災害医療コーディネーターやDMAT隊員の養成研修、DMAT技能維持のための研修及び訓練等を実施した。	3,217,000	3,683,202	3,683,202	2,866,202	0
IV-2-(5)-イ	災害医療拠点病院等	大規模災害時における初動体制として、医療救護活動が迅速かつ的確に行えるよう保健所に備蓄整備した災害救急医療資器材のメンテナンスを行った。また、災害拠点病院における必要なDMAT資器材やDMATカー整備を支援した。	156,855,000	151,328,472	149,851,570	149,851,570	1,476,902

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

IV-2-(5)-ウ	県内医療機関、団体	災害時の医療調整本部及び災害拠点病院を衛星通信で結ぶとともに、医師会や病院等が衛星電話等を整備する取組を支援した。	41,850,000	22,763,624	21,919,060	21,919,060	844,564
III-2-(2)-ウ	医療関係団体	福島県栄養士会に体制強化経費を支援し、地域の栄養指導体制の整備を図った。	5,417,000	5,241,650	5,241,650	5,241,650	0
II-2-(3)-ア	県	東日本大震災及び原子力発電所の事故等の災害による感染症対応や新型インフルエンザや結核等の新興、再興感染症に対する健康危機管理の観点に立った新たな感染症対策に対応できる人材の育成・確保のための研修等を行った。	6,383,000	4,812,745	4,812,745	4,812,745	0
II-2-(3)-ア	県	新たに結核患者収容モデル病室を設置する医療機関に対して、病室運営に係る費用の補助を行った。	9,400,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	0
II-2-(3)-ア	県	新たな新型インフルエンザにの発生に備え、平成25年度に作成する新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、新たな新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、必要な体制整備を行う。	3,178,000	464,889	464,889	464,889	0
II-2-(5)-ア	県内医療機関	地域の基幹病院等が放射線に関する相談外来を設置するための経費を補助した。	29,853,719	33,046,374	28,893,000	28,893,000	4,153,374
II-2-(6)-ア	県内医療機関	院内がん登録を行う医療機関に対し、がん登録に係る人件費等を補助した。	7,704,504	1,900,854	1,900,000	1,900,000	854
II-2-(6)-イ	県内医療機関	がん医療の強化を図るため、診断機器や治療機器を整備する医療機関に補助した。	47,928,145	95,500,440	47,749,000	47,749,000	47,751,440
III-2-(1)-ア	県	病院勤務医の負担軽減を図るため、人材派遣会社に委託して医師事務作業補助者の導入を促進した。	67,975,000	60,852,241	60,852,241	60,852,241	0
III-2-(1)-イ	県内市町村	県外の大学医学部に寄附講座を設置する市町村に補助した。	30,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0
III-2-(1)-ウ	県	過疎地域で勤務する医師のスキルアップを図る地域医療人育成プロジェクトを展開した。さらに、県立医科大学を拠点として県外から医師を招へいし、県内の医師が不足する地域の病院に派遣する体制を整備することで、県外からの医師の確保を図った。	40,246,000	50,210,867	50,210,867	28,451,192	0
III-2-(2)-ア	看護師養成所	高度な臨床実践能力を身に付けるために必要なシミュレーター等の教育機器を整備する看護師等養成所に対し、整備費用を補助した。	26,400,904	18,681,000	18,681,000	18,681,000	0
III-2-(2)-ア	県内医療機関、団体	看護職員等の再就職支援や人材の育成・教育に取り組む医療機関や関係団体を支援し、医療従事者の確保と資質の向上を図った。	10,000,000	8,124,000	8,124,000	8,124,000	0
III-2-(2)-ア	看護師養成所	実習指導教員の配置を促進し、指導体制の強化を図るため、看護師等養成所に対し、教員配置に係る経費を補助した。	11,055,000	6,633,000	6,633,000	6,633,000	0
III-2-(2)-ア	看護学校協議会	看護学生の資質向上のため、学生の研究発表や看護教育研究に要する費用を補助した。	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0
III-2-(2)-イ	県内医療機関	認定看護師等の養成に要する経費を補助した。	31,706,109	16,678,532	16,304,000	16,304,000	374,532
III-2-(2)-ウ	県内医療機関・市町村	地域の栄養指導体制を充実させることを目的として、管理栄養士資質向上をめざして、病院・市町村等に研修派遣経費を補助した。	1,237,000	1,236,825	1,236,825	1,236,825	0
IV-2-(1)-ア	県内医療機関	三次救急医療機関の機能向上を図るため、施設設備の整備に要する経費を補助した。	188,375,374	376,779,563	188,389,000	188,389,000	188,390,563
IV-2-(2)-ア	県内医療機関	二次救急医療機関の機能強化を図るために必要な施設設備整備等に要する経費を補助した。	129,496,008	86,523,800	69,355,800	69,355,800	17,168,000
IV-2-(2)-イ	県内医療機関	救急医療機関相互の連携を強化するため、遠隔画像診断システム等を整備するために必要な経費を補助した。	1,813,548,139	1,813,233,650	1,813,233,000	1,813,233,000	650
IV-2-(2)-ウ	県内市町村	夜間急患センターの開設に要する経費を補助した。	29,849,000	80,586,435	29,849,000	29,849,000	50,737,435

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

IV-2-(3)-ア	県内医療機関 及び消防本部	救急医療を担う人材の資質向上を図るため、研修に必要な経費を補助した。	18,848,362	14,085,000	13,976,000	13,976,000	109,000
IV-2-(4)-イ	県内医療機関	救急医療機関の搬送体制を強化するため、ヘリポートを整備するために必要な経費を補助した。	13,335,000	13,335,000	13,335,000	13,335,000	0
IV-2-(4)-ウ、エ	県内各消防本部	消防機関が行う救急業務の高度化を推進するため、救急救命士の養成研修及び高規格救急車の整備に要する経費を補助	263,477,000	439,475,685	263,353,000	263,353,000	176,122,685
V-2-(1)-ア	県内医療機関	周産期医療機関の機能向上を図るため、施設設備の整備に要する経費を補助した。	73,699,107	147,752,808	73,875,000	73,875,000	73,877,808
V-2-(1)-ウ	県内医療機関	助産師等による妊産婦への質の高いケアの実現と産婦人科医等の負担軽減を図るため、院内助産所や助産師外来を開設する医療機関に対し、施設設備整備に要する経費を補助した。	1,905,000	4,632,584	1,905,000	1,905,000	2,727,584
VI-2-(1)	県	計画の進行管理を行った。	523,000	224,415	224,415	224,415	0
合計			4,206,210,514	5,506,432,517	3,917,351,318	3,829,442,643	1,589,081,199

(イ) 地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

- ・ 原子力災害の影響が大きい中で、医療従事者確保のための施策を実施した。
- ・ 県中・県南医療圏の医療情報ネットワークシステムの整備に必要な経費を支援し、救急医療機関相互の連携強化を図った。
- ・ 救急救命士の養成研修及び高規格救急車の整備に要する経費を支援し、消防機関が行う救急業務の高度化を図った。

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

(4) 平成25年度(平成24年度からの繰越分)交付要綱第4の別表の地域(三次医療圏【第2次】)

(ア)事業実績報告

(単位:円)

地域医療再生計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	25年度実施事業内容	25年度事業予定 額(計画時)	25年度実事業費			事業者負担額
				都道府県助成 額	左記のうち、再 生基金充当額		
①当該地域における事業							
II-2-(1)-ア	県	修学資金制度の拡充に向けたニーズ調査の実施を予定していたが、他事業で実施した保健医療従事者の確保に案する検討会で今後の方針が示されたため、調査は実施しなかった。	249,000	0	0	0	0
II-2-(2)-イ	県内医療機関	県外からの医療従事者の確保と定着を図るため、県外の養成機関で学ぶ学生に対して、県内の病院が修学資金貸与を行う場合の経費を支援した。	5,671,000	2,880,000	1,374,000	1,374,000	1,506,000
III-2-(1)-ア	県内関係団体	在宅医療サービスの向上と在宅医療の普及啓発による在宅医療の推進を図るため、在宅医療従事者等の多職種連携研修会の開催、地域住民向けのシンポジウムの開催を支援した。	6,279,000	3,081,303	2,906,000	2,906,000	175,303
III-2-(1)-イ	県内医師会	在宅医療の推進を図るため、医療従事者等の顔の見える拠点づくりへの支援、医療従事者と介護従事者等との連携を図る事業を支援した。	16,000,000	13,137,553	13,135,000	13,135,000	2,553
III-2-(1)-ウ	県内関係団体、 県内医療機関	在宅療養者に関する医療情報を医療従事者等で共有するシステムを構築する取組については、システムの仕様検討等に時間を要したため、今年度は実施しなかった。	34,783,000	0	0	0	0
III-2-(1)-エ	訪問看護ステーション 連絡協議会	在宅医療供給体制の整備を図るため、在宅医療の推進のため必要な充電機能付き吸引器の整備を補助した。	7,089,000	3,663,000	2,442,000	2,442,000	1,221,000
IV-2-(1)-ア	県内医療機関 (浜通り地方除く)	災害時の電源確保の安定を図るため、東日本大震災の教訓を踏まえ、病院、診療所等が自家発電機を設置する際の経費を補助した。	136,700,000	79,551,386	44,797,000	44,797,000	34,754,386
IV-2-(1)-イ	県内医師会、歯科 医師会	災害時医療に備えた医療材料・医薬品を各地域の拠点となる団体が備蓄する事業を支援した。	17,668,000	12,181,700	10,477,000	10,477,000	1,704,700
合計			224,439,000	114,494,942	75,131,000	75,131,000	39,363,942

(イ) 地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

- ・県外の養成機関で学ぶ学生に対して県内の病院が修学資金貸与を行う場合の経費を支援し、看護師等の医療従事者の確保を図った。
- ・医療従事者等の顔の見える拠点づくりへの支援、医療従事者と介護従事者等との連携を図る事業等の支援を行い、在宅医療の推進を図った。
- ・病院、診療所等の自家発電機の設置や、医療関係団体の医療材料・医薬品の備蓄に対する支援を行い、災害に強い医療提供体制の整備を図った。

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

(1)平成23年度交付要綱第4の別表の地域（復興1次）

(ア)事業実績報告

(単位:円)

医療の復興計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	25年度実施事業内容	25年度事業予定 額(計画時)	25年度実事業費	都道府県助成		
					額	左記のうち、再 生基金充当額	事業者負担額
①当該地域における事業							
Ⅱ-3-(1)-①-ア	相馬エリアの医療 機関	各病院の役割に応じた機能強化を 図るための施設設備整備に必要な 経費を補助	66,788,000	111,627,600	66,788,000	66,788,000	44,839,600
Ⅱ-3-(1)-③-イ	相馬エリアの医療 機関	震災前から地域に不足していた医療 の提供体制を整備するための施設 設備整備に必要な経費を補助	4,868,000	7,287,737	4,858,000	4,858,000	2,429,737
Ⅱ-3-(1)-③-ウ	渡辺病院	新地町復興計画に基づき、病院の 移転整備に必要な経費を補助	561,296,000	1,070,319,738	561,296,000	561,296,000	509,023,738
Ⅱ-3-(2)-①-ア	南相馬市	震災後、休止している南相馬市の小 児の休日夜間救急について、大人 の急患受入を含めた休日夜間急患 センターとして再稼働するために必 要な人件費を補助	6,273,000	8,048,360	6,273,000	6,273,000	1,775,360
Ⅱ-3-(2)-②-ア	相馬方部衛生組合	地域の中核となる病院の施設設備 整備を支援し、救急医療提供体制 の強化を図る	159,704,000	278,365,150	159,704,000	159,704,000	118,661,150
Ⅲ-3-(1)-①-ア	双葉エリアの医療 機関	警戒区域等にあつて診療できなかつ た医療機関に対して、診療再開及び 運営に必要な経費を補助	252,544,000	395,130,969	230,556,000	230,556,000	164,574,969
Ⅲ-3-(1)-①-イ	公立小野町地方綜 合病院	双葉エリアの山間部等の住民の救 急医療、入院医療を確保するため、 被災した公立小野町総合病院の改 築に必要な経費を補助	32,592,000	149,893,507	32,592,000	32,592,000	117,301,507
Ⅳ-3-(1)-①-ア	いわきエリアの医療 機関	各病院の役割に応じた機能強化を 図るための施設設備整備に必要な 経費を補助	140,747,000	354,225,819	140,747,000	140,747,000	213,478,819
Ⅳ-3-(1)-①-イ	いわきエリアの医療 機関	医療機関相互の情報連携のための 基盤整備に必要な経費を補助	765,894,000	1,145,901,083	765,894,000	765,894,000	380,007,083
Ⅳ-3-(1)-②-ア	総合磐城共立病院	いわき地域の中核となる新病院の整 備に向けた設計等に必要な経費を 補助	247,154,000	247,154,605	247,154,000	247,154,000	605
Ⅴ-3-(1)-①-ア	県立医科大学	民間団体等の寄附を受けて県立医 科大学に設置される寄附講座を支 援し、寄附講座から被災地に常勤医 を継続して派遣するシステムを構築 する。	66,052,000	66,052,360	66,052,000	66,052,000	360
Ⅴ-3-(1)-②-ア	県立医科大学	県立医科大学医学部の入学定員を 平成24年度から15名増員し、定員 増に対応するための実習棟の整備	188,833,802	546,851,516	546,851,516	546,851,516	0
Ⅴ-3-(1)-②-ア	県	県が指定する医療機関に一定期間 勤務した場合に返還を免除する修 学資金を拡充	53,250,000	404,194,000	404,194,000	404,194,000	0
Ⅴ-3-(1)-②-イ	県	県が指定する医療機関に一定期間 勤務した場合に返還を免除する修 学資金を拡充	6,640,000	0	0	0	0
Ⅴ-3-(2)-①	浜通り地方の医療 機関	浜通りの看護職員の確保及び定着 を図るため、浜通りの医療機関が取 り組む事業に要する経費を補助す る。	64,628,000	51,407,000	51,407,000	51,407,000	0
Ⅵ-1-(1)-①-ア	県	関係機関との連携を密にし、本計画 の推進や、状況の変化に応じた見 直しを行う。	125,495	105,000	105,000	105,000	0
合計			2,617,389,297	4,836,564,444	3,284,471,516	2,575,509,802	1,552,092,928

(イ)医療の復興計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の役割分担と役割に応じた機能の強化を実施した。 ・双葉エリアの医療機関の診療再開に向けた設備整備を支援した。 ・原子力災害による避難者を多数受け入れているいわき地方の中核病院の整備を支援した。

基金事業実施計画（福島県地域医療再生計画）

(2) 平成24年度交付要綱第4の別表の地域（復興2次）

(ア) 事業実績報告

(単位:円)

医療の復興計画	事業者名(施設名等 (開設者名を含む))	25年度実施事業内容	25年度事業予定 額(計画時)	25年度実事業費	25年度実事業費		
					都道府県助成額	左記のうち、再 生基金充当額	事業者負担額
①当該地域における事業							
II-3-(1)-①-イ	相馬エリアの医療 機関	各病院の役割に応じた機能強化を 図るための施設設備整備に必要な 経費を補助	71,748,000	109,079,307	71,748,000	71,748,000	37,331,307
II-3-(1)-②	相馬エリアの医療 機関	在宅医療推進のために必要な訪問 車等の整備に必要な経費を補助	2,715,000	5,060,260	2,715,000	2,715,000	2,345,260
IV-3-(1)-①-ア	いわきエリアの医療 機関	各病院の役割に応じた機能強化を 図るための施設設備整備に必要な 経費を補助	71,519,000	119,027,998	71,519,000	71,519,000	47,508,998
IV-3-(1)-④	いわきエリアの医療 機関	在宅医療推進のために必要な訪問 車等の整備に必要な経費を補助	2,181,000	3,273,730	2,181,000	2,181,000	1,092,730
IV-3-(2)-①-ア	浜通り地方の医療 機関	災害時の電力の確保のため、病院 が自家発電機を設置する際に要す る経費を補助	11,945,000	11,062,800	5,714,000	5,714,000	5,348,800
IV-3-(2)-①-イ	浜通り地方の医療 機関	災害時の透析医療体制の確保のた め、病院等が人工腎臓装置を更新 整備等する際に要する経費を補助	174,308,000	364,054,950	174,308,000	174,308,000	189,746,950
V-2-(1)-①	県内医療機関	子どもたちの健康を長期に見守る体 制の確保のため、病院が甲狀腺検 査機器を整備する際に要する経費 を補助	128,230,000	193,037,700	128,230,000	128,230,000	64,807,700
VI-3-(1)-①-ア	県内医療機関	災害に伴い医師不足となった医療 機関が県外医師を雇用する経費及 び県外から医療支援を受けるため に必要な経費を補助	313,987,000	610,974,534	313,987,000	313,987,000	296,987,534
VI-3-(1)-①-ア	県立医科大学	医科大学に臨床研究イノベーション センターを設置し、専門医資格を志 向する若手医師を招聘、県内定着を 図る	3,949,000	3,949,543	3,949,000	3,949,000	543
VI-3-(2)-①-イ	県内医療機関	認定看護師等を病院に派遣し専門 分野の研修を実施するとともに認定 看護管理者サードレベルを養成する 経費を補助。併せて、看護師職員の 確保と資質向上に係る広報活動を 実施	23,552,707	8,635,596	8,635,596	8,635,596	0
VI-3-(2)-①-ウ	県内医療機関	他県や県内の他地域に避難してい る相双出身の地元出身看護師の帰 還を促し、相双の医療機関への再 就業を支援	95,973,000	90,162,000	90,162,000	90,162,000	0
VII-1-(1)-①-ア	県	関係機関との連携を密にし、本計画 の推進や、状況の変化に応じた見 直しを行う。	0	17,500	17,500	17,500	0
合計			900,107,707	1,518,335,918	873,166,096	873,166,096	645,169,822

(イ) 医療の復興計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

- ・ 医療機関の役割分担と役割に応じた機能の強化を支援した。
- ・ 在宅医療推進のために必要な設備整備を支援した。
- ・ 災害時の電力確保のために必要な設備整備を支援した。